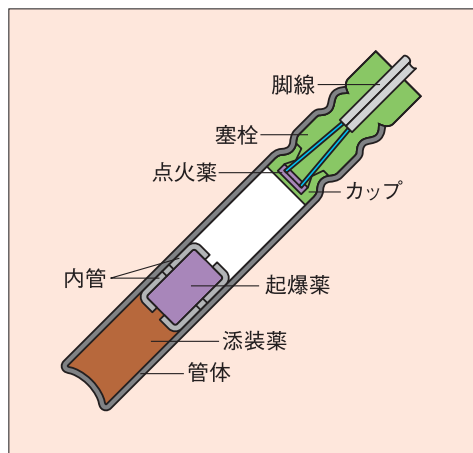


電気雷管

▶ 電気雷管

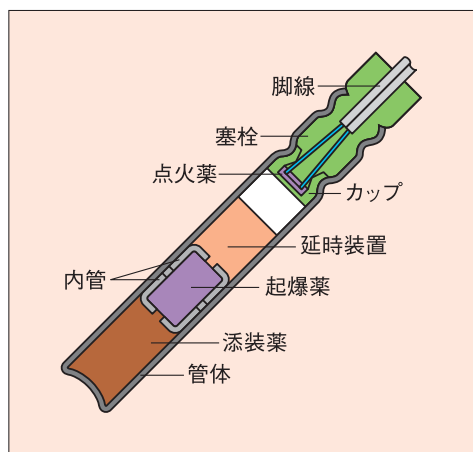
瞬発電気雷管

瞬発電気雷管は通電と同時に起爆される電気雷管です。



段発電気雷管

段発電気雷管は、爆発秒時に時間差を設けた電気雷管です。



DS段発電気雷管

DS段発電気雷管は、10分の数秒さぎみの秒時間隔に設定されています。段数は結束テープに赤文字で表示されています。



MS段発電気雷管

MS段発電気雷管は、1000分の数十秒さぎみの秒時間隔に設定されています。段数は結束テープに黒文字で表示されています。



包装一覧

種類	脚線長 (m)	標準抵抗 (Ω)	数量 (個)	総重量 (kg)	ダンボール箱サイズ 縦×横×高さ (mm)
電気雷管	3.0	1.47	500	11	335×560×125
	4.5	1.86	500	15	335×560×140
	6.0	2.24	250	10	335×560×125
	7.5	2.63	500	22	335×560×205
	9.0	3.00	400	21	335×560×205

DS・MS段発電気雷管脚線色・基準秒時

段別	脚線色	基準秒時		段別	脚線色	基準秒時			
		DS(sec)	MS(ms)			DS(sec)	MS(ms)		
1段		白:白	0	0	11段		赤:橙	2.70	350
2段		赤:白	0.25	25	12段		赤:黒	3.10	400
3段		緑:白	0.50	50	13段		緑:橙	3.50	450
4段		橙:白	0.75	75	14段		緑:黒	4.00	510
5段		黒:白	1.00	100	15段		橙:黒	4.50	570
6段		赤:赤	1.25	130	16段		白:茶	5.10	640
7段		緑:緑	1.50	160	17段		赤:茶	5.70	710
8段		橙:橙	1.75	200	18段		緑:茶	6.30	800
9段		青:橙	2.00	250	19段		橙:茶	6.90	890
10段		赤:緑	2.30	300	20段		黒:茶	7.50	980

使用上の注意

- ① 火薬類取締法、鉱山保安法、労働安全衛生法等の関係法令に従って使用してください。
- ② 高温(60℃以上)になると成分中の一部が分解し、爆発の危険性がありますので、高温の発破孔では使用しないでください。
- ③ 衝撃を与えないでください。
- ④ 雷の発生、または発生する恐れがあるときは使用を中止してください。
- ⑤ 静電気で暴発する恐れがあります。取り扱う前に除電棒等で体内の静電気を取り除いてください。また、強風や吹雪の時も注意してください。
- ⑥ 発破前に、漏洩電流、誘導電流、迷走電流等を測定し、100mA以上の電流があるときは使用を中止してください。
- ⑦ 電気雷管取扱時は、携帯電話を携帯せず、近くで使用しないでください。
- ⑧ 脚線を延ばす時は、管体を持って引っ張ると塞栓の中の脚線が断線しますので、管体を持たずに脚線部分を握って延ばしてください。
- ⑨ 親ダイを解体した雷管は、付着した爆薬を布等できれいに拭き取って早期に使用してください。そのままにしておくとも管体が腐食して暴発する恐れがあります。
- ⑩ 水深10m以上で1時間を超えて使用しないでください。
- ⑪ 製造後5年以内に使用してください。



カヤク・ジャパン株式会社

〒130-0015 東京都墨田区横綱1-6-1 (国際ファッションセンタービル9F) | TEL.03-5637-0901 | <http://www.kayaku-japan.co.jp>